キャラクター名
ルーナ=マグナファルクス

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー ブラム=ストーカー	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	血に濡れし月の悪魔(自称)
オプショナル		年齢	18歳	性別	女性
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	29 %
出自	天涯孤独	経験	記憶喪失	邂逅	任意

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0			2
感覚	4	0	0			4
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	26
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
血の代償《ペイメント》		0				ヴァイタルアップ→赫き剣・聖なる血槍・スーパーランナー・ランナウト
月の爪痕《メテオリティス》	白兵	2r				渇きの主+コンセントレイト 侵食率+6
完全なる消失《トータリスデフェクトゥス》		0				死者の肉体+リフレックス 侵食率+3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
申し子(Dロイス)	P 憧憬	N		
血色のマグナファルクス(S)	P 憧憬	N 劣等感		
《トニトルス・メイーV》	P 遺志	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ヴァイタルアップ	1	参照	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果： シナリオ中1回 HPを[侵食率-100]点上限を超えて増やす。侵食率+[増やしたHP]								
渇きの主	1	4	メジャー	至近	単体	[白兵]	-	
効果： 赫き剣か素手のみ 装甲値無視、命中時[LV×4]点回復								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果： C値-{LV}(7)								
赫き剣	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： [LV×2]点のHPを消費し、攻撃力+[消費したHP+8]の武器作成								
聖なる血槍	5	4	マイナー	至近	自身	自動	120%	
効果： [LV×5]点のHPを消費し、武器の攻撃力かG値を+[消費したHP]								
スーパーランナー	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： シーン中1回 戦闘移動を行う。移動距離+[LV×5]M								
死者の肉体	1	1	リアク	至近	自身	[意志]	-	
効果： [意志]でドッジを行う。								
リフレックス	1	2	リアク	-	-	シンドローム	-	
効果： C値-{LV}(7)								
ランナウト	1	6	オート	至近	自身	自動		
効果： シナリオ[LV]回 エフェクトLV+2 LV上限突破								
	★							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

――闇夜にいでしは赤き三日月……。
そう、ワタクシこそがッ！《血に濡れし月の悪魔》ルーナ=マグナファルクスですわ！

今宵はなんだか暗いわね。ならばワタクシが照らして差し上げましょう！
この甘美なる闇の輝きで！(ここでサッと鎌を作り出しポーズを取る)
さぁ、ひれ伏しなさいッ！悪魔の御前よ！アーッハッハッハッハ！

……という一風変わった設定を持つ、とある市に拠点を構えるUGN支部長。
血液で作ったとても巨大な大鎌を操って戦うブラム=ストーカーのオーヴァード。

出生は一切不明であり、13年前にとあるFHの研究施設のベッドで眠っていた所をUGNによって保護された。
その後検査の結果、とても強いレネゲイド親和性を持った[申し子]であることが判明し、個室で管理されることとなる。

検査と訓練以外では個室で放置されていたため、彼女の生活の依代はもっぱらネットサーフィンとサブカルチャー鑑賞であった。
中でもお気に入りの作品は「血色のマグナファルクス」という漫画作品で、
当時コードネームでしか区別をされていなかった彼女は、その作品をもとにして自分自身に名前を付けた。

また、同作に影響された言い回しを好み、その尊大な態度と元から持つ優秀な力をもってUGNの支部長クラスにまで上り詰めることに成功。
その権限を使って支部長室を自分好みの痛々しい内装に改造し、
アニメ鑑賞・ゲームプレイ用に高画質モニターや高スペックPCを、漫画観賞用に大量の本棚を設置している。